

愛知県警察本部から感謝状を拝領

～ 交通事故防止に多大な貢献をしたとして表彰を受けました ～

日本損害保険協会中部支部委員会(委員長：渡辺一奈・三井住友海上火災保険株式会社 執行役員)は、愛知県警察本部交通部から、交通事故防止に多大な貢献をしたとして、感謝状を受け取りました。

当支部では、交通事故防止啓発チラシ4 万枚を作成し、愛知県警察本部に寄贈しました。また、名古屋市千種区の覚王山日泰寺で愛知県警察本部等と一緒に反射材や LED バンドの活用を呼びかける交通安全啓発活動を実施しました。

1 月 20 日(火)、愛知県警察本部交通部長室において感謝状の贈呈式があり、愛知県警察本部松田交通部長から渡辺中部支部委員長に感謝状が授与されました。松田交通部長から、「交通事故防止活動は警察だけでは限界があり、多くの関係者の協力のおかげで成り立っている。警察としても尽力していくので引き続き協力いただきたい。」とのコメントがあり、渡辺委員長から、「損保業界は交通事故と密接にかかわっているため、今後とも県警等と協力して交通事故防止に努めていきたい。」との回答がありました。

引続き、松田交通部長と県内の交通事故情勢や道交法改正等について懇談を行いました。

当支部は、今後も警察等と連携し、交通事故防止に向けた積極的な活動に取り組んでいきます。



渡辺委員長(左)と松田交通部長



松田交通部長との懇談の様子